（別添資料1）

事業所名	パレットラボ そうでん	**支援プログラム【児童発達支援】**	作成日	2026 年 8 月 15 日

法人（事業所）理念	子どもの尊厳と人格を尊重し、一人一人が持つ色（個性）を大切にしながら、その子らしい成長と豊かな未来を支えます。	
支援方針	パレットラボでは、子ども一人ひとりの個性や発達段階、興味・関心、得意なことや苦手なことを尊重し、「その子らしく成長できること」を大切にした支援を行います。「遊び×思考力」を基本として、子どもが楽しみながらさまざまな経験を積み重ね、「できた！」という成功体験を増やしていきます。 また、できないことを無理にできるようにするのではなく、一人ひとりのペースに合わせて「どうすればできるようになるか」「どのような方法なら取り組めるか」を考え、必要な環境調整や支援方法を工夫します。 日々の活動を通して、身体を動かす力、考える力、伝える力、人と関わる力、自分で生活する力などを育み、将来の自立と社会参加につながる「生きる力」を育てます。 子ども自身が「やってみたい」「できた」「もっとやってみよう」と思える経験を大切にし、自信や自己肯定感を育みながら、一人ひとりが自分らしく輝き、未来へ進んでいけるよう支援します。	
営業時間	10 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり（○）　なし

		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	・来所時の健康状態を確認し、体調や表情等の変化に配慮します。 ・手洗い、うがい等の衛生習慣を身につけられるよう支援します。 ・排泄、着替え、身支度等、年齢や発達段階に応じた基本的生活習慣の習得を支援します。 ・靴や荷物、持ち物の整理など、身の回りのことを自分で行う習慣を育てます。 ・食事やおやつを通して、食事のマナーや食への関心を育てます。 ・一日の生活リズムを整え、安心して健康的に過ごせるよう支援します。
	運動・感覚	・サーキット運動や体幹運動を通して、身体の使い方や基礎的な運動能力を育てます。 ・バランス運動やボール遊びなどを通して、姿勢保持や身体の協調性を育てます。 ・感覚遊びや感覚統合を意識した活動を取り入れ、さまざまな感覚を楽しみながら経験できる機会を提供します。 ・リトミックや運動遊びを通して、音やリズムに合わせて身体を動かす楽しさを経験します。 ・はさみ、塗り絵、折り紙、制作活動等を通して、手指の巧緻性を育てます。 ・公園活動や戸外活動を取り入れ、自然の中で身体を動かす経験を大切にします。
	認知・行動	・パズル、ブロック、カードゲーム等の遊びを通して、考える力や問題を解決する力を育てます。 ・形、色、数、大きさ等への興味や関心を育て、遊びながら認知面の発達を促します。 ・視覚的な情報や絵、写真等を活用し、活動の流れや見通しを持てるよう支援します。 ・時間や順番を分かりやすく伝え、状況に応じて行動できるよう支援します。 ・一人ひとりの発達段階に合わせた課題を設定し、集中して取り組む力を育てます。 ・「できた」という経験を積み重ね、自分から考えて取り組む意欲につなげます。
	言語 コミュニケーション	・挨拶や返事など、日常生活で必要となる基本的なコミュニケーションを経験します。 ・絵本の読み聞かせや言葉遊びを通して、言葉への興味や理解を育てます。 ・職員や友達とのやり取りを通して、自分の気持ちや要求を伝える経験を増やします。 ・SST（ソーシャルスキルトレーニング）等を取り入れ、場面に応じた関わり方を学べるよう支援します。 ・言葉だけでなく、表情、身振り、指差し、絵カード等、一人ひとりに合った方法で意思を伝えられるよう支援します。 ・相手の話を聞く、順番に話すなど、基本的なコミュニケーションの力を育てます。
	人間関係 社会性	・集団遊びやルールのある遊びを通して、友達と一緒に活動する楽しさを経験します。 ・順番を待つ、ルールを守る、相手の話を聞くなど、集団生活に必要な力を育てます。 ・友達との関わりの中で、気持ちの伝え方や適切な関わり方を学べるよう支援します。 ・協力して行う活動を取り入れ、人と一緒に取り組む楽しさや達成感を経験します。 ・一人ひとりの「できた」「やってみた」という経験を大切にし、自己肯定感を育てます。 ・地域活動や交流活動などを通して、さまざまな人や環境に触れる機会を提供します。

家族支援	・HUGや送迎時等を活用し、事業所での子どもの様子や成長について保護者と情報共有を行います。 ・保護者からの相談を丁寧に聞き取り、必要に応じて面談等を実施します。 ・家庭での子どもとの関わり方や生活面について、必要な情報提供や助言を行います。 ・子育てに関する不安や困りごとを共有し、保護者が安心して子育てできるよう支援します。 ・必要に応じて、相談支援事業所や関係機関と連携し、家庭を含めた継続的な支援につなげます。	移行支援	・保育園、幼稚園、認定こども園等と情報共有を行い、子どもの成長や支援内容について連携します。 ・就園や就学など、次の生活環境への移行に向けて、子どもが安心して新しい環境に適応できるよう支援します。 ・環境の変化に対する不安や困りごとを把握し、必要に応じて見通しを持てるよう支援します。 ・相談支援事業所や関係機関と連携し、切れ目のない支援につなげます。 ・地域活動や集団活動への参加を通して、次の生活環境に必要な経験を積めるよう支援します。
地域支援・地域連携	・保育園、幼稚園、認定こども園等と必要な情報を共有し、子どもの成長を支えるための連携を行います。 ・相談支援事業所と連携し、子どもや家庭の状況に応じた支援を検討します。 ・必要に応じて医療機関や専門機関と情報共有を行い、適切な支援につなげます。 ・行政機関等と必要な情報を共有し、地域における支援体制の構築に努めます。 ・地域の行事や活動への参加を通して、子どもが地域の中でさまざまな人や環境に触れる機会を提供します。	職員の質の向上	・虐待防止、身体拘束適正化、感染症対策、BCP、安全管理等に関する研修を計画的に実施します。 ・外部研修や内部研修を活用し、児童発達支援に必要な知識や専門性の向上を図ります。 ・日々の支援について職員間で情報共有や振り返りを行い、支援内容の改善につなげます。 ・ケース検討会等を実施し、子どもの発達や特性について職員間で共通理解を深めます。 ・職員一人ひとりが継続的に学び、子ども一人ひとりに合わせたより良い支援を提供できる体制を整えます。
主な行事等	・七夕、ハロウィン、クリスマス等、季節を感じられる行事を実施します。 ・感覚遊び、制作活動、リトミック、運動遊び等、子どもが楽しみながら参加できる活動を行います。 ・公園遊びや戸外活動を通して、身体を動かしたり自然に触れたりする機会を提供します。 ・お買い物体験等を通して、実際の生活の中で必要となる経験を積めるよう支援します。 ・地域活動や交流活動など、さまざまな人や環境と関わる社会体験の機会を提供します。 ・子ども一人ひとりの興味や発達段階を大切にし、「やってみたい」という気持ちを引き出せる活動を計画します。		